

大学コンソーシアムおおいた 令和3年度事業計画

事業分類	事業名	事業費予算	内容	事業詳細内容・目標値等
生活支援	住宅保証人制度	¥0	留学生が借りる賃貸物件の保証人(機関保証)	・留学生が借りる賃貸物件の保証人制度(機関保証) ・大学と密に連絡をとりあいながら保証を実施する。
	生活資金貸付制度	¥0	生活資金の貸付	・申請があれば、審査の上対応する。
	コロナ禍特例生活資金貸付制度	¥2,826,589	コロナ禍特例の生活資金の貸付	・申請があれば、審査の上対応する。 ・R2年度の大分県からの補助金を利用するほか、申請が増えれば自主財源より定期預金分等700万円を予算として預金から繰入れし貸付けする。
	県内定着推進型貸与奨学金事業	¥10,800,000	県内への就職・起業をめざす留学生への奨学金	・新規事業。大分県内への就職・起業をすれば返還免除となる奨学金事業。 ・30,000万円×12か月×30人分と、事務費909,500円を予算計上。 ・対象留学生には県内就職・起業の支援を積極的に実施する。
	リユース物品紹介	¥0	一般の方から寄せられる家具や家電の紹介	・留学生へ無料でご提供いただける物品の情報の管理、マッチング、引き渡しを行う。
支活援助	人材情報バンク(アクティブネット)	¥901,315	アクティブネットシステムの管理運営費とホームページ保守	・年間保守費およびシステムリース費を支出。システムの管理運営を実施。 ・アクティブネットの登録 活ユーザー(利用者)と登録留学生を増やす。
地域交流支援	大分市おでかけENGLISH事業	¥988,050	大分市内のみ。留学生を幼稚園へ派遣	・大分市内の国公私立の幼稚園、保育園、こども園へ留学生を派遣し、英語をつかって交流する。 ・年間20園へ派遣予定。 ・委託費1,212,050円、事業経費988,050円、コーディネート費(管理費分)224,000円。
	別府市国際理解教室派遣事業	¥606,780	別府市内のみ。留学生を小中高へ派遣	・別府市内の小中高や学童への派遣。日程、内容等のコーディネート、留学生選考、連絡調整等を実施。 ・年間114人の留学生を派遣予定。 ・委託費1,050,000円、事業経費606,780円、コーディネート費(管理費分)443,220円。
	留学生が教える語学教室	¥3,600,000	留学生が講師となる語学教室を開講	・別府会場 3言語8クラス、大分会場 5言語11クラス。受講生前期100人後期100人程度を見込み。 ・コロナ禍により受講人数に制限があり、本年度は収支プラスとはならない見込み。
	国際文化交流(食文化交流)	¥50,000	留学生が母国料理を紹介する料理交流会を開催	・地域交流・国際理解となるよう、母国紹介を交えた料理交流を、複数回企画。 ・コロナの状況により中止、またはオンラインなど工夫する予定。
	中学生むけ英語サマースクール	¥100,000	夏休みに短期間の英語サマースクールを実施	・留学生リーダーのもと、県内中学生を対象に、英語をツールとしたサマースクールを行い、英語能力とコミュニケーション能力の向上の一助とする。コロナの状況によっては中止する。
	OITA学生提言フェスタ	¥100,000	留学生と地域住民との交流、留学生理解・相互交流会	・大分市、JICA共催「おおいたワールドフェスタ」にて、留学生による日本語スピーチコンテスト(仮)を実施。 ・本年度は10月30日(土)に大分駅前「祝祭の広場」で開催予定。
就職支援	BJTビジネス日本語能力テスト受験料助成	¥21,000	BJT受験の費用一部助成	・BJT受験費用について、一人2,100円(留学生実費5,000円になるように)の助成(割引クーポンの発行)を行う。10人分程度を予算。
	大分県留学生ビジネスセンター運営及び管理業務	¥20,155,180	就職支援と起業支援のビジネスセンター運営	・留学生の就職支援と起業支援のための「留学生ビジネスセンター」の管理運営及び事業の実施。 ・事業内容は昨年度報告書の事業内容のとおり。 ・新規に取り組むものとして、日本語能力向上の手助けとなる事業と、留学生雇用企業の開拓の強化を予定。 ・委託費22,170,698円、事業経費10,655,180円、人件費3人分9,500,000円、管理費2,015,518円。
	留学生ビジネスセンター整備事業	¥850,000	ビジネスセンター整備	・ビジネスセンター入居者(個室2、ブース10席)からの負担金収入については、全額をセンター利用者用の物品購入や交流事業、広報に伴う経費にあてる。

事業費計 ¥40,998,914